

# 南部コロキウム

Nambu Colloquium



第54回

2026年

4月30日(木)

会場 南部ホール

時間 16:30-18:30



参加登録

酒井 志朗

上智大学大学院 理工学研究科

非周期構造物質：  
ちょっと変わった原子の並べ方

学生への  
ひとこと

原子が周期的に並んだ結晶、不規則な配置のアモルファス、その間には周期的でも不規則でもない様々な原子の並びの可能性が存在します。多彩な非周期構造が生み出す多様な物性の一端をご紹介します。

2026年

6月25日(木)

会場 H701号室 (理工学研究科)  
H棟7階

時間 16:30-18:30

第55回

関口 仁子

京都大学大学院 理工学研究科  
物理学・宇宙物理学専攻

「2」つではたりない？  
「3」の視点からみる原子核物理学

学生への  
ひとこと

原子核物理学は、約6,000種におよぶ原子核の多様性を明らかにし、宇宙を構成する物質の成り立ちを解明する学問です。核子（陽子と中性子の総称）の間に働く「核力」を出発点として、数個から無限個の核子系までを一貫して記述することは、この分野の長年にわたる大きな夢でした。近年、その夢を叶える鍵として「三体核力」の存在が不可欠であるという視点が確立され、研究は新たな局面を迎えています。本講演では、未知なる「三体核力」に挑む最先端の実験研究を中心にお話します。



参加登録



<https://www.phys.sci.osaka-u.ac.jp/nambu/>

主催：フォアフロント研究センター 理論連携研究プロジェクト

共催：大阪大学大学院理工学研究科・理学部 湯川記念室